

子どもの やる気を 育てます！

わかくさ

令和4年 7月1日 No.560



目次

○巻頭言 子育てと特別支援教育	1
○7月の行事予定	1
○セーフティ教室	2
○谷戸小の健康教育	2

西東京市立谷戸小学校 校長 伊藤 正明

特別支援教室とアナログゲーム

特別支援教室「せせらぎ」主任 山田 真幸

近年、ご家庭での子供たちの様子について困っていることを保護者の方に尋ねると、「ゲームとの付き合い方」という答えが返ってくるが増えているように思います。特別支援教室ではそのような相談への1つの提案として「デジタルゲームの一部をアナログゲーム(カードゲームやボードゲーム)に変えてみてはどうでしょう。」と伝えています。オンラインゲームの時間を減らすとともに、子供たちの社会性やコミュニケーション力を高めることにつながると考えているからです。

特別支援教室ではアナログゲームを授業の中でも活用していますが、大切にしている点の1つが「小さな社会を形成する」ということです。社会を形成するためには一人一人がルールや約束を理解して守ったり、納得できないことに対して交渉をしたり、状況によっては折り合いをつけて受け入れていったりすることが求められます。熱中している子供たちも多いテレビゲームやオンラインゲームにもルールや約束はありますが、多くの場合コンピューターが自動的に制限をかけてくれるため「自分でルールを守ろう」という意識は薄いです。アナログゲームの場合には、ルールや約束を破ろうと思えばいつでも破れます、ずるをすることもできます、負けるのが嫌になったらゲームをバラバラにしてしまうこともできます。参加者一人一人の「ルールを守ろう」という意識がアナログゲームを成立させる小さな社会を形成するために大切になってきます。小さな社会での経験が、学級の中や実際の社会に出た際にも「ルールを守る」「折り合いをつけて受け入れる」「交渉する」などといった生きる力へとつながるのではないかと考え、アナログゲームの活用をお勧めしています。

特別支援教室せせらぎには、教材として活用しているアナログゲームも多数ありますのでいつでもお越しください。また、ゲームのこののみならず、お子様のことで心配なことなどがありましたらいつでもご相談ください。

7月の行事予定

日	曜	行事	日	曜	行事
1	金	安全指導	16	土	
2	土		17	日	
3	日		18	月	海の日
4	月	委員会④	19	火	移動教室保護者説明会(6年) 給食終 大掃除(2校時) 4時間授業
5	火	5時間授業・やとっこタイム	20	水	終業式 水泳指導終 4時間授業
6	水	B時程5時間授業	21	木	夏季休業日始
7	木	避難訓練(方面別集団下校訓練 5校時) 5時間授業	22	金	
8	金	5時間授業	23	土	
9	土		24	日	
10	日		25	月	
11	月	5時間授業	26	火	
12	火	5時間授業	27	水	
13	水	がん教育(6年) B時程5時間授業	28	木	
14	木	5時間授業	29	金	
15	金	5時間授業	30	土	
			31	日	

7月の生活目標 「ものを大切にしよう」

○スールカウンセラーの安田先生の来校日は7月7日(木)、14日(木)です。

セーフティ教室を実施しました。(5月28日)

低学年

低学年は、不審者対応について学習しました。安全に過ごすためのキーワード、「いかのおすし」の内容を映像を見ながら、危ない場面に遭遇した際にとるべき行動を確認しました。

配布したパンフレットを基に、ご自宅でも再度不審者対応について話し合っただけいただければと思います。

高学年

高学年はスマホや SNS の使い方について学習しました。安全に使わないとスマホ依存症になって性格が変わったり、SNS で知らない人とやり取りをすると事件に巻き込まれたりするので、そうならないためにどのように関わっていけば良いかを学習しました。

ぜひご家庭で、ゲームなどのスマホや SNS の使い方を再度話し合っただけいただければと思います。

中学年



中学年は万引きに関する犯罪防止について、田無警察署のスクールサポーターの方々からお話を聞きました。出来心からだけでなく、友達からの誘いを断り切れずに万引きをしてしまうことがあると、資料映像から学びました。自分が悪いことをしたら、家族がどんなに心を痛めることか…。この動画から、自分の心と向き合うことの大切さ、そしてたとえ仲のよい友達であっても悪いことには絶対に同調しないように努める自分の心の強さについて、じっくり考える時間になったようです。

谷戸小の健康教育

今年度は学校でも、コロナ的状况下での生活が少しずつ以前の状況に戻ってきていることを感じています。しかし、体力や運動能力については、まだ課題が大きいと感じるところです。そのため、本校では体力・運動能力向上や基本的な生活習慣の定着のために以下のことに取り組んでいます。

「外遊びの励行」と「ヤスケ」

- ・・・休み時間には、担任の先生とともに校庭や中庭で鬼ごっこや一輪車で元気に遊んでいます。ヤスケは、No.5まででき、校庭のあらゆる場所にしかかけられ、子どもたちが楽しく遊び、挑戦しています。

「コーディネーショントレーニング」

- ・・・体育の時間に取り入れます。脳と体幹に刺激を与えることで、身体をスムーズに動かせるようになることをねらいとしています。

「げんきいっぱいカード」

- ・・・生活習慣の改善として取組を継続します。免疫力や心の体力（レジリエンス）を上げるためにも、生活習慣は大切です。心の体力（レジリエンス）を高めるために、新たに『ハッピー探し』という項目を追加しました。この取組を通して、「早起き・早寝・朝ごはん」や「遊びや運動の習慣化」、朝・夜の歯みがきで「歯・口の健康の意識を高める」など生活習慣の改善を図るきっかけにしたいと考えています。

「体育の授業」を通して、さらに体力向上に努めるとともに、健康に対する意識を高め、より健康になろうとする意欲や自分の健康は自分で守る態度を育てていきたいと思っています。